

|                |   |     |         |
|----------------|---|-----|---------|
| 投稿年月日          | 平成 27 年 5 月 27 日  | 投稿者 | 市外在住 女性 |
| ご意見・ご提案<br>内 容 | <p>初めましてこんにちは、私は山東省〇〇市にあります〇〇大学〇年の〇〇と申します。</p> <p>こちらへきて約 2 年半の月日が経とうとしております。</p> <p>こちらへご連絡させて頂きましたのは、こちらの国に住み、人の流れや性格、文化ともに理解するようになりまして、是非この吸収したものを自分の故郷へフィードバックできないかと思ひましてこちらへご連絡させて頂きました。</p> <p>ご存知の通り、今この国は目覚ましい経済の発展をしております。更に円安の影響を受けてか、日本へ留学、仕事、旅行で日本を訪れる中国人の数は年々増加傾向です。</p> <p>日本から帰ってきた中国の方は必ず「もう一度いきたい、すごく綺麗な国で本当に感動した」などなど、人格が変わる程の影響を受けて帰ってきます。</p> <p>国家間での問題は後を絶ちませんが、民間企業、民間人との間では本当に温かい交流が沢山とあります。</p> <p>私は思ひました、是非自分が今ここにいる時間をリアルタイムでこちらへお伝えできないかと思ひ提案をさせて頂きました。</p> <p>ご検討を宜しくお願い致します。</p> |     |         |
| 回 答            | <p>南島原市と中国との交流事業については、平成 19 年に、旧北有馬町において平成 8 年度から実施していた中国福建省羅源県との交流の今後について協議、意向書を取り交わしました。その後、北有馬町と羅源県との相互訪問や、小学生のホームステイ、学校訪問などの交流、平成 26 年度まで中国人の国際交流員を受け入れており、中国文化講座等で市民との交流を行っていました。また、民泊事業では台湾をはじめとする外国人の受け入れも行うなど中国との交流をすすめてきました。</p> <p>ご自分が中国で学ばれた貴重な体験をふるさと南島原にフィードバックしたいというお気持ちは、南島原市としては大変嬉しくありがたいことです。</p> <p>現在、個人が市の媒体を使ってリアルタイムで市民に伝えるというようなシステムが整っていないため、リアルタイムで伝えるならば、個人の SNS 等で日本のみなさんに情報を発信していただく方法しかないのではないかと考えます。</p> <p>よろしければ、〇〇さんがどのような形で、どのような内容を伝えようと思っいらっしゃるかを教えていただければと思います。</p>      |     |         |
| 担当課            | 企画振興課   |     |         |